

東京工業大学着任の挨拶

安達貴教

東京工業大学大学院社会理工学研究科社会工学専攻

平成 20 年 5 月 14 日

ご紹介いただきました安達です。私の専攻は経済学でございます。経済学は様々な問題を対象としますが、私がその中でも関心を持っておりますのが、どうしてある国や地域は豊かである一方、貧しい国や地域があるのか、また、個人のレベルにおきましても、同じように努力しながら、何故より豊かになっていく人が居る一方、そうでない人も居るのかといった、広い意味での「経済成長」の問題に関心がございます。経済成長と言いますと、GDP といったような金銭的指標を思い浮かべられるかも知れませんが、今日出来なかったことを、明日は出来るようになる。今日出来たことも、明日はもっと早く出来るようになる。他人に教えてあげる。他人から教えてもらう。そして、我々の世代が分からなかったことを、次の世代は分かるようになってほしい。我々の世代が出来なかったことを、次の世代は出来るようになってほしい。このような、日々の学習や進歩。それこそが「経済成長」の源泉と考えております。ですので、私と致しましても、日々の研究活動や教育活動におきまして、同僚の先生方や学生の皆さんと共に学びあいながら、毎日少しずつにでも、私個人のみならず、本研究科、そして本学の成長に貢献できますよう、微力を尽くして参る所存でございますので、どうぞ宜しくお願い致します。